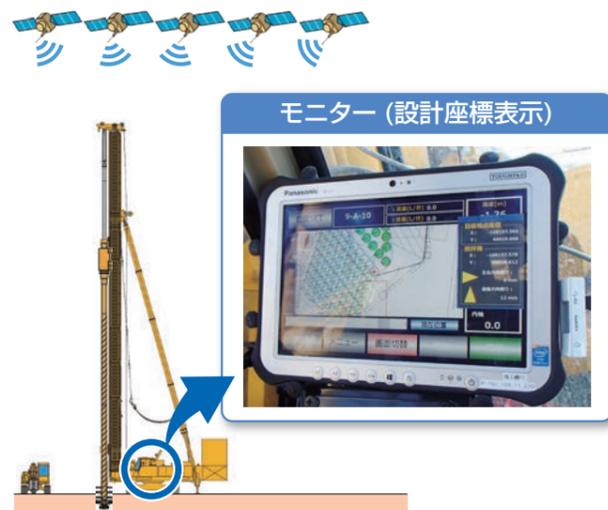


■追加オプション

必要に応じて以下のシステムを追加することができます。

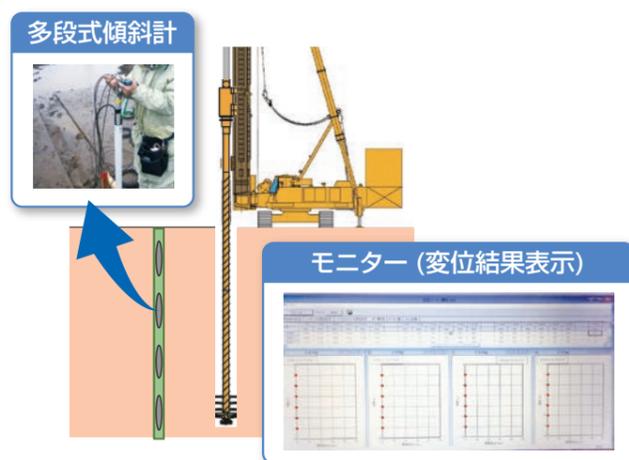
マシンガイダンス (GPSを利用した位置誘導システム)

GPS情報の利用により、オペレーター室のモニターに設計杭芯座標を表示し、杭芯位置を正確に合わせることができます。



リアルタイム地盤変位計測

地中に多段式傾斜計を設置し、リアルタイムで変位量を計測し、モニターに表示します。変位量が大きく出た場合には、『貫入速度を遅くする』、『ターニング(ロッドの上下運動)により排土を促す』等の対策を取り、変位量を極力小さくすることが可能です。



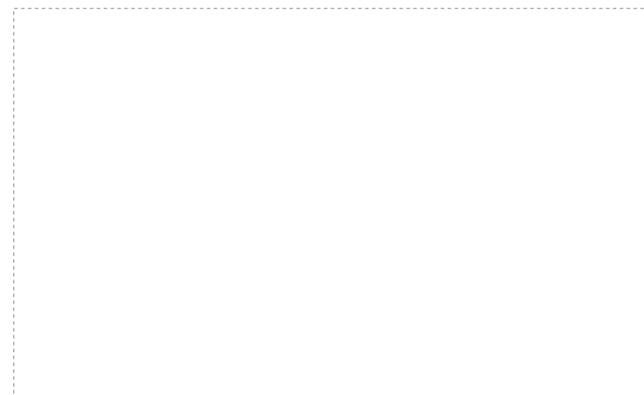
ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001
認証取得 施工技術本部

〒102-8236 東京都千代田区九段北4-2-35
TEL.03-3265-2456 FAX.03-3288-0896

URL www.raito.co.jp

e-mail gijyutsu@raito.co.jp

お問い合わせは下記へお申し付け下さい。



ヴィーマ 3D-ViMaシステム^{PAT}

Three-dimensional Visualized Management System

ICT、CIMを適用した地盤改良の品質、出来形可視化システム NETIS登録番号 TH-160004-VE



3D-ViMaシステム

Three-dimensional Visualized Management System

3D-ViMa(ヴィーマ)システムは情報化施工と地盤改良の施工管理技術を統合したもので以下のシステムで構成されます。

施工管理システム

施工情報(深度、スラリー量、羽根切り回数等)を可視化すると共に、管理単位毎に自動的に保存。

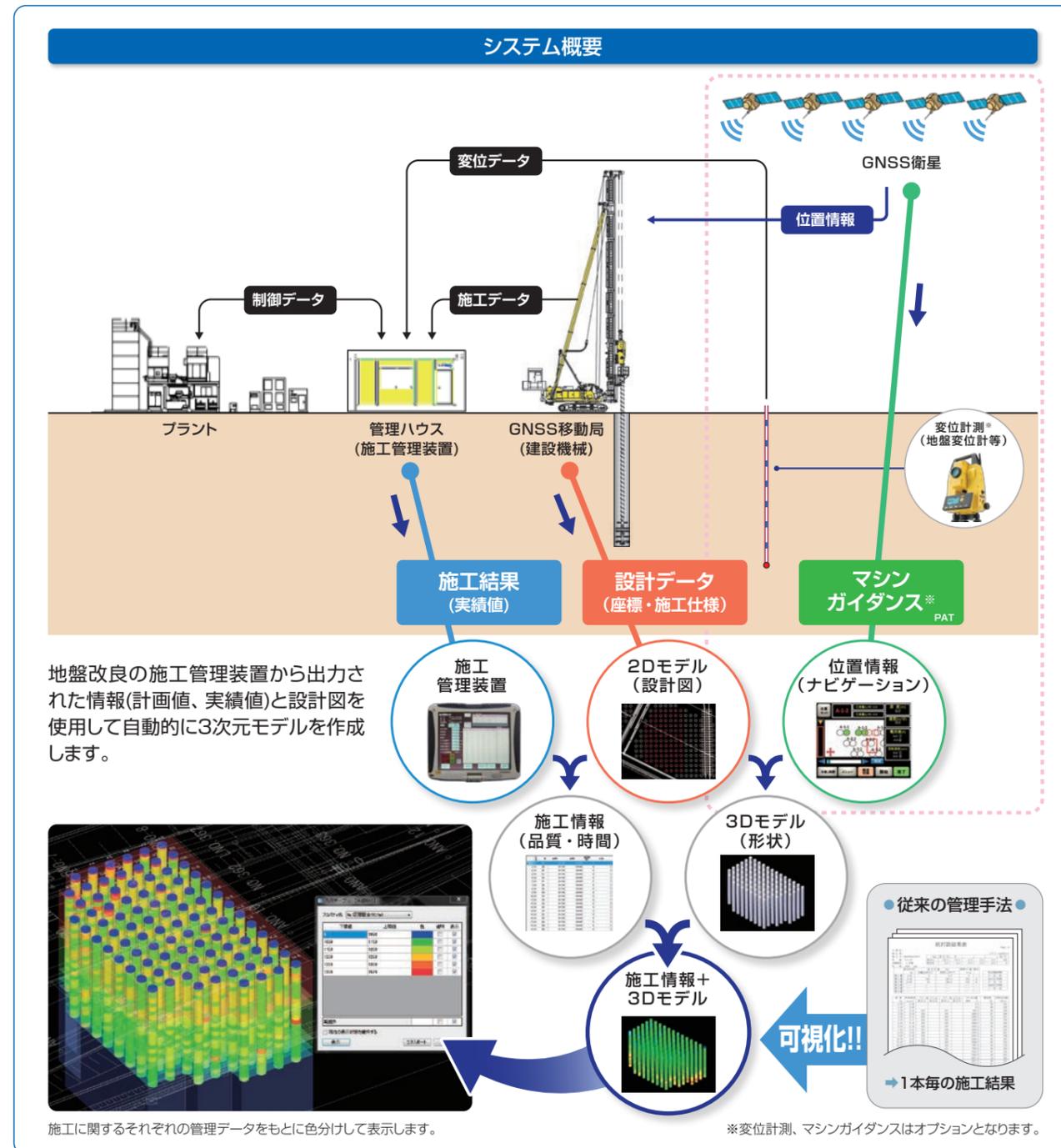
情報管理システム

品質情報(計画値、実績値)、仕様・日時・位置等の施工に関する情報を一元的に集約し、簡易に3次元で表示。

機械誘導システム

設計図書から取得した地盤改良の平面位置(杭芯位置)にGPS情報を利用して、機械を誘導・操作。

当社独自の機械攪拌工法と高圧噴射攪拌工法で利用でき、計画から施工結果まで一連の情報を可視化することで、施工現場全体での施工の最適化、品質管理の高度化を可能にします。



CIMにおける3D-ViMaシステムの適用範囲

建設分野で取り組まれているCIM(Construction Information Modeling)では、設計～施工～維持管理の各段階で3次元モデルを共有化することで、情報の有効活用、設計・施工及び維持管理の最適化・効率化・高度化を図るものです。3D-ViMaシステムでは調査設計情報や施工管理の実績値を可視化することで『施工段階のCIM』に適用します。

